

整理番号	44001
評価対象年度	令和3年度
編成区分	国補正

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年12月9日
事業担当課	生涯学習課

《基本情報》

事務事業名	【単独】科学館施設整備事業費 科学館設備整備 (科学館学習用Wifi環境整備事業)		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	G2 だれもが生涯を通じていきいきと学べる社会をつくります		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	市民が	自ら学ぶとともに、学びを通して仲間づくり、地域づくりを行っている。	
個別施策	G2-1 学びの場と機会の充実を図ります		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	市民が	様々な場所で集い、交流するとともに、ライフステージに応じた学習プログラムや現代的課題・地域課題などを学んでいる。 ここに数式を入力し	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・Society5.0時代を生きる子供たちの未来を見据え、国が打ち出した「GIGAスクール構想」により学習者用端末が1人1台整備されているが、科学の振興を担う科学館にはWifi環境が整備されておらず、学習者用端末を用いた科学館見学など情報通信技術(ICT)を活用した学習に対応できていない。 ・小学5年生を対象に、プラネタリウムや展示室の見学、星座早見表の作成などの実験工作を核とした団体見学を実施しているが、一部の学校から家族で訪れるような一般的な科学館見学ではなく、実験など学習要素を深めた見学ができないかなどの意見がある。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	科学館でプログラミングの講座や天文台から天体望遠鏡を使ったタイムリーな太陽や月の様子を小学校に配信したり、オンライン出前講座や団体見学のオンライン事前学習など、子供たちのICT等の技術を活用した学びを可能にする。
課題(どういふことをする必要はあるのか)	インターネット回線の整備を行う必要がある。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	<p>●科学館において、小学校の団体見学や指定管理者によるICTを活用した事業実施が想定される施設に新たに回線の整備を行う。 回線の整備を行うことで、オンラインでの講座を可能とするほか、小学校の団体見学時に疑問点をICTで調べられる環境を整備する。</p> <p>【事業期間】令和4年度 【総事業費】6,600千円 ※通信費(令和5年度以降) 85,800円</p> <p>【整備箇所及び利用内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1階 実験室、工作室・・・オンライン講座、オンライン夏休み自由研究相談室及び採集品分類会 ・2階 プラネタリウム・・・オンライン講演会、パブリックビューイングなど 学習室・・・企画展会場からオンライン配信 ・3階 展示室・・・市内小学5年生の団体見学、オンラインサイエンスショー ・屋上 天文台(第1、第2)・・・星空解説ライブ配信
--	--

業務量の増減	なし						
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input checked="" type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input type="checkbox"/> 協働 利用者のニーズを踏まえたオンライン講座の開催や情報の発信を行う。						
	事業期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)						
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	6,600	6,600				
	総額						
	財源名称	国経済対策臨時交付金					
成果(活動)指標	指標(単位)	ICTを活用した講座の開催及び情報の配信数					
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	目標値		3	6	12	12	
	成果指標及び目標値の説明	講座の開催や情報の配信を月1回以上行う。					

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
科学館において、小学校の団体見学や指定管理者によるICTを活用した事業実施が想定される施設に新たに回線の整備を行うものである。 回線の整備を行うことで、オンライン講座等ICTを活用した学習が可能となることから、事業の実施は適当である。	